

評価基準

審査項目	具体的な審査項目	評価項目	配点
①実施体制等	参加表明者の実績及び実行力	同事業の実績、技術者の専従割合	10
	予定技術者の経験及び実行力	技術者の同事業に携わった実績、現在の業務量が本業務の進捗や品質に与える影響	
②申込者の利便性	入力の簡素化	申請から登録完了までのフロー図による説明、入力作業の負担軽減策、複数科目登録時の対策、口座情報入力時の簡素化、画面遷移の仕組みについて記載すること。	10
	誤入力の予防	誤入力を防ぐ入力方法（文字の大きさ、入力文字数、入力規制、プルダウンリスト、メールアドレスの誤入力による確認等）を記載すること。	10
	分かりやすい仕組み	申込者からの問い合わせを減らす工夫（想定される質問への対策、申込受付完了メールの内容、アラート表示、未完了者への案内等）について記載すること。	10
③市の利便性	入力フォームのカスタマイズ	入力フォームの仕様（項目数、文字数、フォント、入力方法、レイアウト等）について記載すること。	10
	口座振替等受付結果の確認方法	担当部署による口座振替等受付結果の確認方法や提供データの仕様（ファイル形式、科目毎の分割、口座情報等の内容）について記載すること。	10
	口座振替等受付結果の確認漏れを防ぐ仕組み	口座振替等受付結果の確認漏れを防ぐ工夫があれば記載すること。	5
④保守	申込受付サイトの安定性	災害（停電）・事故等により緊急対応が必要になった場合の対応について記載すること。	5
	申込受付サイト更新の柔軟性	金融機関の追加削除・文章の追加削除、レイアウト等を変更する際の費用を含めた対応範囲について記載すること。	5
	サポート体制	申請者・委託者からの問い合わせに対応する体制について記載すること。	5
	個人情報保護に対する取り組み	個人情報の漏洩防止、セキュリティ対策等について記載すること。	5
⑤その他	利用者満足度	申請者満足度調査の実施方法や集計方法について記載すること。	10
⑥経費	初期費用（税込）	サービス導入費用について記載すること。	15
	月額費用（税込）	月額費用（月額基本利用料＋回線利用料＋従量料金）について記載すること。	
合計			110